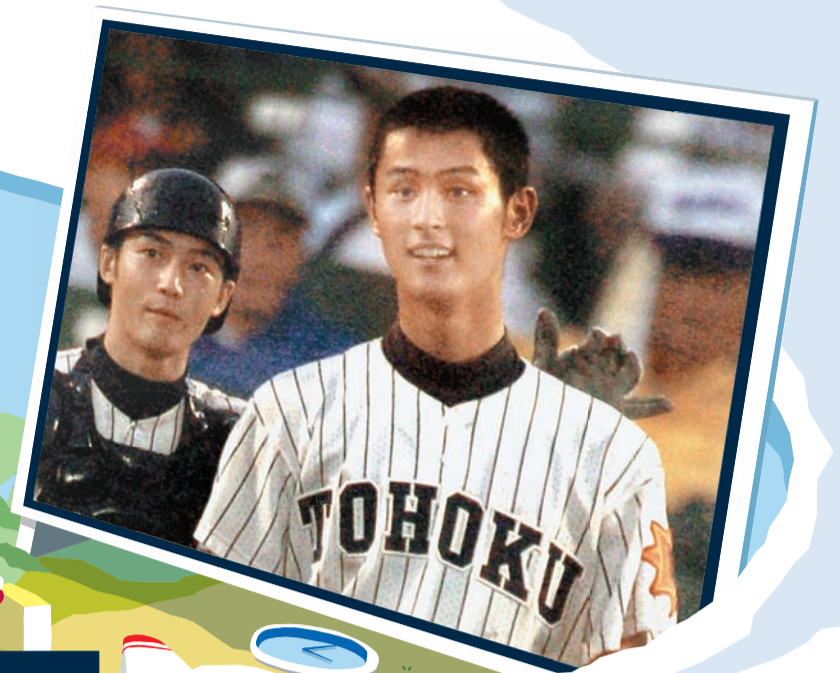


毎日タイムズマシン

歴史が見えると、今が見える。



第12回

さあ、タイムズマシンに乗りこもう。
今日のテーマは？

夏の甲子園

「夏の甲子園」(全国高校野球選手権大会)は、日本の夏を彩る定番イベントだ。いつ果てるやもしれぬ大接戦に歴史的な逆転劇。高校生のレベルをはるかに超えた怪腕と強打者の競演。数々のドラマを演出してきた大会は今夏、94回を迎え、8月8日に幕を開ける。右上写真は東北高時代のダルビッシュ(右)—2004年8月17日撮影

2004
ダルビッシュ連続完封



2004年8月15日

3回戦 無念の敗退

第86回大会第8日の8月14日、東北(宮城)のダルビッシュ有投手が2回戦の遊学館(石川)を3安打完封。1回戦に続いて2試合連続完封をやっていた。

愛工大名電時代のイチロー(鈴木 朗)



3回戦の千葉経大付戦で敗れたが、2、3年の春、夏に出場した甲子園の成績は、ノーヒット・ノーラン1回を含む10戦7勝3敗。ドラフト会議で日本ハムから1位指名されて入団。7年後に米大リーグのテキサス・レンジャーズに渡り、1年目の今季、オールスター戦のメンバーに選ばれた。

「もっと知りたい！」

甲子園球児で最新のメジャーヒーローはダルビッシュだが、1995年に近鉄からドラジャーズに渡った野茂英雄(甲子園不出場)がメジャーの日本人ブランドを確立して以来、多くの「夏の星」が米国に渡った。

現在も活躍中の主な選手では、イチロー(マリナーズ)が90年に愛工大名電(愛知)の左翼手で出場。今季、レイズに新天地を求めた松井秀喜は92年の星稜(石川)の4番打者。レッドソックスで復調途上の松坂大輔は98年の横浜春夏連覇の立役者となった。

引退組では、「DAIJIN」佐々木主浩(元マリナーズ)が84、85年の東北のエース。97年にヤンキース入りした伊良部秀輝(故人)は86、87年に尽誠学園(香川)のエースで連続出場した。

1992
松井 怪物証明



1992年8月17日

5連続敬遠

第74回大会第7日の8月16日、2回戦の明徳義塾(高知)一星稜(石川)戦で、明徳義塾が星稜の4番打者・松井秀喜を5連続敬遠して競り勝った。

うち一度は、無走者の時の敬遠四球。「勝負したら打たれる確率は6、7割。その半分は長打と思う」(明徳義塾・馬淵監督)と判断した末の苦肉の策は、松井の怪物ぶりを裏付けたが、回が進むごとに球場は異様な雰囲気。プーイング、口笛、「勝負」コールが起きた末、試合後は観客がメガホンをグラウンドに投げ入れ、抗議の意を示した。

「もっと知りたい！」

この年のセンバツから甲子園球場のラッキーゾーンが撤去され、本塁打が激減した。にもかかわらず、松井秀喜はセンバツ1回戦で2打席連続本塁打の7打点。2回戦でも本塁打を打ち、その高校生離れしたパワーが、夏の明徳義塾の作戦を誘発。5連続敬遠には賛否が分かれ、社会問題化した。

松井は巨人をへて、03年にヤンキース入り。「ゴジラ」の愛称で親しまれ、今年はメジャー10年目を迎えた。大会を彩った打者では、3年生夏の第67回(1985年)決勝で2本塁打するなど、大会記録の1大会5本塁打を放った清原和博(PL学園)もファンの腹筋を抜いた。投手では、栃木県大会5試合で被安打2、70奪三振、無失点で第55回(73年)に出場し、延長15回で計23三振を奪った江川卓(作新学院)が「投げる怪物」だった。



5連続敬遠で歩かされ、敗れて引き揚げる松井

1979
箕島 春夏連覇



1979年8月22日

史上3校目の快挙

第61回大会の決勝が8月21日、箕島(和歌山)一池田(徳島)で行われ、この年のセンバツで優勝した箕島が4-3で逆転勝ち。史上3校目



3回戦の星稜戦は延長18回を戦い、健闘をたたえ合ったライン

の春夏連覇を達成した。

箕島は3回戦で星稜(石川)に延長18回の大接戦の末、競り勝って波に乗り、準決勝、決勝はともに1点差の接戦をしのぎきった。和歌山勢の全国優勝は第26回大会(1940年)の海草中以来39年ぶり、戦後は初めて。

「もっと知りたい！」

この夏の箕島には再三再四、幸運の女神がほぼ笑んだ。

3回戦の星稜戦は延長に入ってから2度、勝ち越されて追いついた。うち一度は、十六回2死で、相手野手が芝生と土の境めでつまづいて

ファウルフライを捕球できず命拾い。直後に同点本塁打が出た。決勝は1点ビハインドの八回1死二塁に次打者の遊ゴロで、二塁走者が飛び出したが、三塁への送球が走者の肩に当たり、球がファウルグラウンドを転々とする間に生還して同点。なおも1死二、三塁でウエストされた投球に飛びつくサーカススクイズを決めて逆転した。

2010年の興南(沖縄)まで6校が春夏連覇を果たしたが、劇的という点では箕島が圧巻だ。

箕島の尾藤公監督はこの連覇を含め春夏計4回優勝し、11年、病気のため、68歳で世を去った。

1961
粘る報徳 熱戦制す



1961年8月14日

6点差 十一回に追い付く

第43回大会第3日の8月13日。1回戦、倉敷工(東中国・岡山)一報徳学園(兵庫)で、ミラクルが起こった。

倉敷工 000 000 000 000 060 | 6
報徳学園 000 000 000 000 061 | 7

報徳・酒井、倉敷工・永山の投げ合いで、ゼロ行進が続き、延長戦へ。十回も両校無得点だったが、十一回、倉敷工が報徳の守備の乱れを突いて、一挙6点をあげた。大勢は決したかに見えたが、その裏、粘る報

徳は2点を返し、なおも2死三塁。倉敷工はワンポイント救援を試みたが、報徳は四球と安打で1点を返し、倉敷工はマウンドに永山を戻したが、報徳の勢いは止まらず、安打を連ねて3点を加えて6点差を追い付いた。そして十二回1死満塁から適時打でサヨナラ勝ち。

「もっと知りたい！」

甲子園を包む雰囲気は、球児の心理にさざ波を起して、時に信じられない逆転劇を生む。

この試合の後、しばらくは「逆転の報徳」が代名詞。70年代に入ると「逆転のPL」という称号が定着する。第80回(78年)の準決勝、中京戦で

九回、4点差を追い付いて延長十二回サヨナラ勝ち、決勝の高知商戦で、九回、2点差をひっくり返してサヨナラ勝ちと、大詰めの2試合で連続逆転勝ちして優勝旗を手にしたからだ。

記憶に新しい大量点差の逆転試合は、第80回(98年)準決勝の横浜一明徳義塾。前日の準々決勝、PL学園戦で延長17回を戦った横浜は、エースの松坂を温存したが、八回表を終わって0-6の劣勢。しかし、その裏、敵失を足場に好機を築いて連続適時打と相手暴投などで4点。九回裏には無死満塁から適時打で2点を奪って追いつき、なおも2死満塁から適時打でサヨナラ勝ち。春夏連覇に大きく前進した。

1958 延長18回再試合

伝説の板東VS村椿



1958年8月17日

第40回大会第8日の8月16日、準々決勝最後の試合となった徳島商(徳島)一魚津(富山)は、板東英二(徳島商)、村椿輝雄(魚津)の両投手が息詰まる投手戦を展開。延長十八回が終わっても0-0で決着がつかず、大会特別規則で引き分け再試合となった。

大会本部は選手の健康を考慮し、この大会から、延長十八回を終わって、

または試合時間が4時間を過ぎても勝負がつかない場合は引き分け再試合とする特別規則を設けた。

翌日行われた再試合は、徳島商が3-1で勝ち、準決勝進出を決めた。

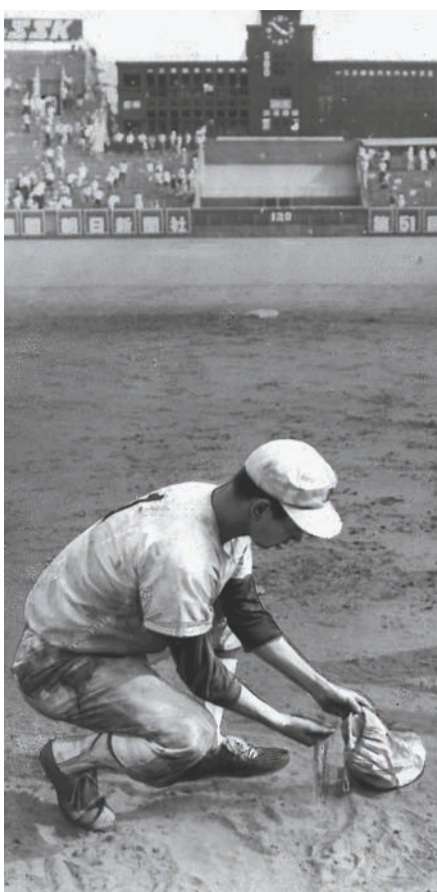
?もっと知りたい!

徳島商・板東英二、魚津・村椿輝雄はともに再試合も登板した。

板東は、この年4月の春季四国大会でも延長16回、25回を1人で投げ抜いた驚異的なスタミナの持ち主。プロ野球の中日に入団して77勝を挙げ、引退後はタレントとして活躍中。村椿は三菱重工に入社し、米国駐在員などを歴任した。

決勝が引き分け再試合となったのは、第51回(69年)決勝の三沢一松山商、第88回(2006年)決勝の早稲田実一駒大苫小牧。

戦前の死闘では、延長25回に及んだ第19回(1933年)の中京商-明石が出色。スコアボードが足らなくなり、臨時のスコアボードを継ぎ足す珍事も生んだ。



甲子園の土を持ち帰る三沢の太田幸司

1939 嶋5連続完封

海草中が優勝



1939年8月21日

第25回大会最終日の8月20日、海草中(和歌山)一下関商(山口)で行われた決勝は、海草中の左腕・嶋清一が下関商打線をノーヒット・ノーラン(無安打無得点)に抑える快投を見せ、5-0で快勝。

嶋は準決勝に続くノーヒット・ノーランで、5試合連続完封の離れ業をやっていた。

?もっと知りたい!

前人未到の快挙を達成した嶋清一は和歌山市出身。左腕から投げる豪速球と「懸河のドロップ」と称された落差の大きい変化球は、超中学級だった。明大進学後、学徒出陣で心召。45年3月29日、シンガポールから門司港に向かう輸送船団でベトナム沖を北上中に米潜水艦の攻撃を受けて戦死した。

全国選手権で完全試合はまだ達成できていない。嶋が達成した決勝でのノーヒット・ノーランは59年後、横浜の松坂大輔が京都成章戦で再現。決勝ではないが、第80回(98年)の1回戦で記録した杉内俊哉(鹿児島実)は、今年、巨人の投手として達成。かつてダイエーで監督と投手の関係の王貞治(早稲田実)、工藤公康(名古屋電気)は第39回(57年)、第63回(81年)の各2回戦で達成した。



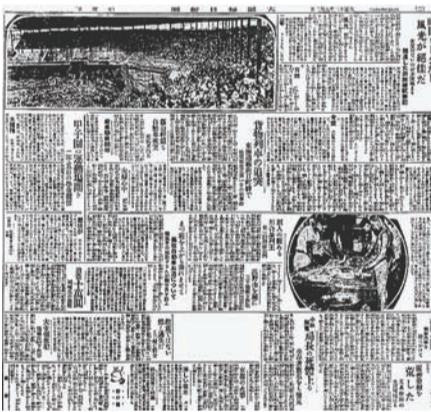
嶋清一と記念ボール



長崎西戦でノーヒット・ノーランを達成し、シンガポール沖を北上する名古屋電気の工藤

1924 甲子園球場誕生

観客増で突貫工事



1924年8月2日

8月1日、日本で初の本格的スポーツ施設、甲子園大運動場が開場した。甲子(きのえね)の年に完成したので甲子園と名付けられた。

当時、全国中等学校優勝野球大会は、舞台を豊中球場から鳴尾球場に移され

ていたが、年々増え続ける観客の収容に、関係者は頭を悩ませていた。前年の第9回大会では観客が押し出されて外野になだれ込むハプニングで、試合続行不可能の事態に。

これが引き金になって、阪神電鉄が新球場建設に踏み切った。3月中旬に地鎮祭を行い起工。第10回大会に間に合うよう突貫工事が続けられ、7月31日には完成させてしまった。



戦前の甲子園球場

?もっと知りたい!

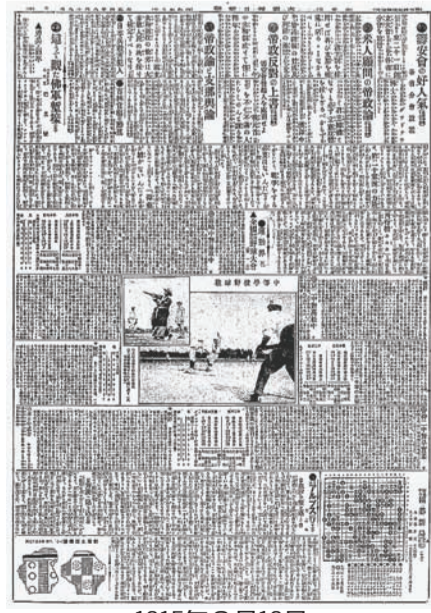
甲子園大運動場は両翼約110m、バックスクリーンまで約119mあり、左中間、右中間が約128mと深いのが特徴だった。8月13日には第10回大会が開幕。以降、中等学校(高校)野球のひき舞台として、また、プロ野球阪神タイガースの本拠地として数多くの名勝負を見てきた。

現在でも毎日甲子園ボウルの会場になっているが、戦前はラグビーやスキージャンプの試合が開かれ、39年には六代目菊五郎一座の野外歌舞伎を上演するなど、スポーツ、文化行事の舞台としても親しまれた。

大鉄傘の供出、阪神大震災など戦争や天災に見舞われながらも、歴史を紡ぎ続けて、「米寿」を迎えた。

1915 第1回大会開幕

豊中で10校熱戦



1915年8月19日

第1回全国中等学校優勝野球大会が8月18日、開幕した。

「此日朝来暑さ烈しきも晴天無風にて絶好の運動日和とて各校の応援観覧者頗る多く盛況なり午前八時鳥取中学対廣嶋中学の競技開始に当たり村山朝日新聞社長は場の中央に出て型の如く始球式を行ひたる上逐次三回の競技を終り」

19日の大阪毎日新聞は、初日の模様をこのように報じた。

?もっと知りたい!

阪急電鉄事業部(当時)から「豊中にいいグラウンドができたのだから、活用できるものを何か考えてほしい」と大阪朝日新聞に持ち込まれたことが、中等学校優勝野球大会誕生のきっかけだった。6月末に大会開催を決め、各地区大会で代表校を決めたが、山陰だ



当時の豊中球場

けは鳥取、島根両県がそれぞれ予選を行い、優勝校2校が全国大会3日前に豊中で代表決定戦。勝った鳥取中が代表に決まった。2年前に松江中と米子中が試合した際、投石事件で試合続行が不可能になったことが原因だった。

大会は10校が出場し、8月18日から6日間(1日順延)の会期。決勝は延長十三回までもつれたが、京都二中が秋田中を破り、最初の優勝校となった。

毎日タイムズマシンの過去掲載分は<http://mainichi.jp/sp/140times/>でご覧になれます

正解③

甲子園球場が竣工(しゅんこう)した5年後の昭和4年に完成しました。当時、夏の高校野球で白いシャツで埋もれたスタンドからアルプスを連想したと言われています。



この仲間と、一日でも長く。

速報! 2012 ROAD TO KOSHIEEN 甲子園の道

全国の地方大会を連日放送! 今夜11時17分スタート

第94回全国高校野球選手権大会 ABC高校野球中継 8月8日(水)開幕

開会式から決勝戦まで生中継! ABC公式携帯スマートフォンサイト ABC朝日放送 検索

高校野球は 6ABC

笑顔に泣いた。 涙に泣いた。

熱闘甲子園 NETTOH KOSHIEEN

8/8(水)から決勝戦まで連日放送 放送時間/(月~金)よる11:10 (土)よる11:00 (日)よる11:15 (一部変更の場合あり)

●ABC・テレビ朝日系全国ネット ●提供/コカ・コーラ ●キャスター/長島三奈(テレビ朝日) 熱闘!高校野球ナビゲーター/工藤公康

PC・携帯・スマホで検索 熱闘甲子園 検索

2012 ABC高校野球応援ソング 「pride」 GREEN